

# きらめき



## 第17期生 広報誌第4号

仲よく、明るく、楽しく



くらしと健康学部



国際・文化学部



歴史・郷土学部

### 記載内容

自治会長挨拶  
学部長挨拶  
自主企画

各学部・全員一言  
課題研究発表  
編集後記

東松山市 きらめき市民大学 第17期生自治会

令和2年2月26日 発行

## 【自治会長挨拶】

仲よく、明るく、楽しく

会長 鹿熊 敬三

私の家から10分ほど歩くと、新江川に着きます。そこから、西南に富士山、北北西に浅間山が眺められます。冬は特に、きれいに見えます。

私の故郷は、富山の港町です。小さい頃、よく港に行つて船を見て、それから灯台に行つて海を眺めていました。

しかし、この年になると、緑が多くて土の見える景色が見たくなります。海の眺めもいいのですが、山と緑と土のある風景の方が、安心するのです。

さて、もうすぐ卒業です。きらめき市民大学で、私は、4つのことを経験しました。一つ目は、教養科目や専門科目で、知らないことをたくさん学んだことです。二つ目は、クラスの人たちや17期生の人たちと、いろいろな取り組みやクラブや行事で協力し合つて、取り組んだことです。三つ目は、協力し合つたことで、たくさんの人たちと仲良くなれたことです。そして、四つ目は、今まで知らなかった東松山市内の地理に明るくなったことです。この4つは、これから私の大きな財産になります。

その中で、特に大きいのは、たくさんの人たちと知り合えたことです。東松山に住んで32年になりますが、市内の友人よりも



市外の方が多かったです。勤めの関係でやむを得なかったからです。しかし、今は、たくさんの方と知り合え、本当に良かったと思います。すぐに会えるというのは、何ものにも代えがたいです。そして、たくさんの方の名前を覚え、夜のつきあひも増え、ずいぶんと親しくなれました。

特に、2年生になつてからの課題研究は、長い取り組みだったので、より親密になれました。

また、学園祭の取り組みでは、長い期間クラスや学年を乗り越え、知恵と力を出し合つて協力しました。おかげで、自粛しながらも楽しい充実した学園祭にすることができました。本当にありがとうございました。

皆さん、せっかく知り合えた私達です。卒業しても、仲良く明るく楽しく、語り合いましょ。そして、なんとか繋がりを持って、美しい風景がたくさん見られる東松山を、ますます盛り上げていきましょ。

## 【学部長挨拶】

2年間を振り返つて

くらしと健康学部長 吉岡 満男

大変な役割でしたが、あつという間の2年間でした。

それは水曜日の朝から始まります。朝8時過ぎに家を出る。途中、コンビニ弁当を買い、8時40分頃学校着。学部ホームルームで配る「クラスの取り組み」をコピーして、9時から始まる役員会に出席。10時から全体ホームルーム、教養科目が終わり、12時昼食。13時学部ホームルーム。その後、学部別授業。15時10分卓球クラブ。16時30分クラブ終了。駐車場で「しゃべくりタイム」。18時頃帰宅。これが水曜日の基本パターンでした。

この中から3つに絞つてお話しします。まず一つ目は役員会です。17期の役員会は個性豊かなメンバーでした。鹿熊さんの単なる報告会ではなく、互いに議論をしながら、ときにはクラスの状況を伝え、興味深く聞きながら参考になりました。定期的な飲み会、カラオケも楽しい時間でした。

二つ目は学部ホームルームです。何が良かったかと云うと、美化委員が、「季節の花」を持ってきて教壇に飾り、教室を明るくしてくれたことです。美化委員以外の人も協力してくれました。写真はそんな花たちの一例です。2年生の4月から記録として残



そうと考え、スマホで写真を撮り始めました。卒業前に「写真集」を配る予定です。

3つ目は卓球クラブです。部長でしたが実力は温泉ピンポン程度。経験者は数名いますが、大半は素人集団。クラブ名もきらめきのキラ、ピンポンのポン、17期の17をとって「キラポン17」です。メンバーのうち

4人が役員だった関係で、2年目は学園祭が終わるまではほぼ休眠状態でした。学園祭後は5、6人が集まっています。19期生学生募集の体験入学「卓球

クラブ編」に協力できたのは、とても良い思い出になりました。ありがとうございます。

## 2年間を振り返って

国際・文化学部長 屋代 一夫

初めての入学。思い出いっぱい頂いた2年間でした。初対面では不安だった皆さん

も今ではすっかり仲良しです。二十歳以上の年の差でも同級生。皆さん紳士淑女。気を使い、和でまとまった国際・文化学部でした。何と言っても学園祭の武田節。振りを考えてくれた人、音楽、衣装、愛のお叱りを受けながら全員で練習。短期間で纏まりました。一番の出来が学園祭当日。最高でした。次にはグラウンドゴルフで優勝、自主企画で日帰り旅行。みんなが一挙に近くなりました。1月には、先輩からの助言を頂き早めの課題研究グループ分けと課題選定。順調でした。しかし期末に4人退学。そして病気で2名退学。残念なそして寂しい時もありました。

2年生では一泊修学旅行。夜は全員一つの部屋に集まって、いっぱいお話ししました。2年生の学園祭は企画部部会の係長と班員。重責。やはり皆さん能力があります。大変な苦労もありましたが、成功に終わりました。残すは課題研究のみです。いつものように国際・文化学部は全員で力を合わせて頑張ります。

私個人では、学部長、自治会役員のお役を頂き、毎週朝会合し、力を合わせて学園祭他、取組みました。ホームルームの前に連絡事項を白板に記入。昼休みもないような日々でしたが。そして卓球部とウォーキング部。

最後に私はこのお役を通して、多くの皆さんと知り合い、学び、2倍も3倍も楽しめた学生生活だった。そう思います。皆さん本当にありがとうございます。

## 良き友との2年間

歴史・郷土学部長 福田 國臣

きらめき市民大学に入学したのが、つい先日のように感じ、あつという間の2年間でした。短く感じたことの一歩は、週に一度の登校日が楽しく、そして待ち遠しく思えたからです。その要因は、何と言っても多くの友達が出来たことです。定年の年齢を超えるとともに、友達も少しずつ減少していきますが、きらめき市民大学に入学したことで、逆に多くの友達を作ることが出来ました。

さて、2年前に入学した時は、顔も名前も年齢もわからない人の集まりでしたが、きらめき市民大学に通う回数を重ねるごとに、徐々に気心が通じ合うようになり、学園祭の学部練習や自主企画などの行事によって、さらに学部内の信頼感が増したのではないかと思います。

授業風景



私がこの2年間で、強く思い出に残るものといえば、第17回学園祭です。早い段階から学園祭の準備を始め、学部の催し物についても夏休みなどに練習を行うなど、10月に入った時には、学園祭の態勢はほぼ整っていました。しかし、台風19号の被害により、開

催日の間際になって自粛することになりました。準備に努力してきたことから、異論が出ると思いましたが、「自粛をした中で、より良いものにしていこう」という皆さんの思いを感じ、実際、素晴らしい学園祭となりました。きらめき市民大学に来る人は、地域を愛する大人の人達の集まりであることを、改めて感じ入りました。素晴らしい仲間たちと過ごした2年間は、忘れられない思い出となりました。

### 【自主企画】

#### わたらせ渓谷鉄道と日光

くらしと健康学部 嶋田 久子

最初、しおりに感動！ピンクでひも付きページをめくると、トロッコ電車の路線図説明付きの観光スポットなど、丁寧に作成してあり、行く前から楽しみにしていました。

さて当日ちよつと寒いかなと思いましたが、お天気にも恵まれ予定通り学校を8時に出発しました。

まず、わたらせ渓谷鉄道のトロッコ列車に乗り、大間々駅から神戸駅を走りました。(この地名がゴウド私の住んでいる所と同じなのでちよつと嬉しくなりました)。心地よい風を受けて、自然豊かな風景を眺めました。



神戸（ごうど）駅にて

途中駅に温泉とか木造駅舎などもある様でした。春には花桃もきれいだそうですね。屋食は大きなお椀がずらりと並んでいてビックリしました。

ました。

学生や一般の団体客がいたからです、中はみな同じゆばづくしの料理でした。次は日光東照宮参拝は自由見学です。限られた時間内だったので足早でしたが、やはり素晴らしい建造物でした。

次は大谷資料館です。初めて行ったのですがこれまたビックリです。大谷石地下採掘跡地は、大正8年から昭和61年まで約70年をかけて、大谷石を掘り出して出来た巨大な地下空間で非常に神秘的でした。



大谷資料館にて

2万平方メートルの野球場が一つ入っってしまう位の大きさです。舞台の設備もあり、ライトアップされていたり、アート作品があったりと楽し

い空間でした。ちよつと音楽演奏でも聞いてみたいと思いました。バスの中もおなじみのビンゴゲーム、ちよつと難しい数字合わせ。学園祭のDVDを見て盛り上がりたったり楽しかったです。それぞれ良かったので、個人でもゆっくり行ってみたいと思いました。企画して下さった方々、一緒に歩いてくださった方々ありがとうございました。

#### 横須賀軍港巡りと鎌倉散策

国際・文化学部 浅野 美代子

10月30日天候に恵まれ予定時刻の7時15分、国際・文化学部専属のガイドさんを乗せ、大学を出発しました。ガイドの名調子で朝からバスの中も賑やかになりました。車窓から見える富士山が私達を見守るように穏やかに輝いていました。

今日一番の目玉「横須賀軍港巡り」は米



艦船「いずも」

海軍や海上自衛隊の様々な艦船を、間近に見られる日本で唯一のクルーズツアーです。定員250名を乗せて11時出航、港には、潜水艦

や空母船になる「いずも」が横たわり、右には、アメリカ海軍の大きな艦船が並び、その迫力に圧倒されたのは私だけではなかったようです。案内人の方が、停泊している沢山の艦船を、ユーモアをまじえ詳しく説明してくれるので45分のクルーズが、あっという間に過ぎてしまい、とても楽しい時間でした。



鎌倉大仏にて

次の目的地鎌倉へと出発、少し遅めの昼食を頂き、日本三大大仏と言われ仏教芸術でも価値あるものとして国宝に指定されている、鎌倉大仏（高德院の本尊）を見学しました。多くの外国人観光客が来訪されていてました。日本の文化が海外に広く発信されているのは大変喜ばしいことですが、世界でオーバーツーリズム（観光公害）問題が起きています。日本も考えなければなりません。

午後7時、無事大学に到着、有意義な校外学習によりクラスの団結力が一層深まったようです。

### 小布施の旅

歴史・郷土学部

平野 雅子

台風19号の豪雨により、千曲川が増水氾濫し、多くの被害が出たことで、計画していた自主企画を実施できるか心配しました。幸いにも目的地である「善光寺と小布施の街」は被害が無いということと、行くことで長野市や小布施町への復興支援にもなることから、予定通り実施することになりました。

10月30日(水)、昨日の雨も上がり、今朝は一面の霧の中、私たち20名は希望のバスへ乗り込みました。普段から穏やかで和やかなクラスメンバーですが、今日ばかりは声高にお喋りが弾み、笑い声の絶えない車内でした。先日開催された学園祭のDVDを観ながら、



善光寺にて

最初の目的地である善光寺へとバスは進みました。善光寺では、案内人の説明を聞きながら山門をくぐり、国宝である本堂において、

御本尊の「一光三尊阿弥陀如来(日本最古の仏像)」を拝し、希望者は「お戒壇巡り」で極楽の錠前を探り、また、善光寺の広大な建造物や境内の景色を堪能するとともに、仲見世通りでの買い物も楽しみました。昼食の「すき焼き定食」で舌鼓を打ったあと、次の目的地である小布施へと向かいました。まずは岩松院を訪問し、葛飾北斎の晩年の作品である、本堂の大間天井絵「八方睨み鳳凰図」の説明を受けながら、どこから見上げても鳳凰と目が合い、天井一面に描かれた、鮮やかな色彩の鳳凰図に見入ってしまいました。

次に、小布施の街の散策です。三々五々、北斎館に入るグループ。立ち並ぶ店々で買い物を楽しむグループ。栗材で敷き詰められた歩道を散策するグループなど、日常から解き放たれ、秋のひと時を心ゆくまで味わいました。帰途のバスでは、当番幹事の提案で、ピングゲームやなぞなぞクイズで大いに盛り上がり、思い出に残る楽しい自主企画の旅となりました。



岩松院にて

# 2年間の想い出

## くらしと健康学部

### 授業で

保阪正康氏の「昭和史を考える」は奥深い所まで考える話であり、心にしみました。又、辻将也先生の「軽スポーツ」は、私たち高齢者にやる気を起こさせ、本当に楽しい専門科目の授業でした。  
鹿熊 敬三

日常生活の中では、中々知る事が出来ない内容のカリキュラムは大変興味深いものでした。特に知っていても実践につながらない「知っておきたい適塩の話」の授業は食生活習慣を見直す良い機会となりました。

栗田 俊子

2年間授業を受け内容も幅広く、生活に役立つ講義や知識、特殊な任務に就かれた南極越冬隊に参加した方のお話、心肺蘇生法について一人一人実際にやってみる。どれも楽しい時間でした。  
手塚美喜子

### 学園祭で

学園祭では、パドル体操を教えて頂きクラス全員で楽しく踊れたのがとてもいい思い出になりました。衣装を用意してくださったクラスの方、中々覚えのない私達に熱心に教えて下さった栗田さん、ありがとうございます。  
佐渡 幸子

### 課題研究で

全体ホームルームで作品募集のアナウンズしていた上野さんの情熱に「心打たれ」スマホで撮った東松山花火の写真の展示、宇宙から飛んできたような物体です。赤城自然園のキノコ三兄弟も出せばよかったです。  
吉岡 満男

課題研究は毎年色々な問題を抱えています。各自が自分なりの考えを持っていて、意見のぶつかり合いでアクシデントが起きて辞めていく人もいます。でも、一度意見が合うとグループとしていい成果を得ることが出来ます。  
本間 啓子



私達A班は「歩いて健康づくり」と題して市内11コースを歩きました。東松山市に住んで30年以上になります。知らない所が沢山ありました。卒業しても色々な所を歩きたいと思います。  
菊地枝理子

### 自主企画で

秋晴れの元、わたらせ鉄道に乗ることが出来ました。紅葉には少し早かったようです。日光では湯葉づくしの昼食、最後に大谷石の資料館、感動しました。帰りのバスの中は楽しい企画がもり沢山楽しい旅でした。  
山本美津子

### 学園生活で

きらめき市民大学に入学して、朝の全体授業・学部の授業でおしまいでは・・・やっぱり学園生活は仲間とのウォーキングなどを皆で一緒に考え行動をして、変化の有る学園生活が自分自身の心の支えになっていたのだと思います。  
鈴木 勇

1年生で学園祭スローガンが優秀作品に2年生でポスターが採用作品に選ばれました。グラウンドゴルフ大会では、ホールイン・ワンが2回も出て沢山の幸運を頂きました。自分らしさを残せた感謝、感激の2年間でした。  
飯屋 克子

学園生活は人とのつながりを持つことが出来た事で、考え方の違いや自分にはない物が解り、自分の人格がクラスメイトのお陰で広く、大きくなりました。学園生活を続けることは、有意義で素晴らしい事だと思います。

小川 節子

きらめき市民大学に入学したのが平成24年4月。4度入学して4度卒業したことになる。その間4度企画委員をやりました。修学旅行企画・グラントゴルフ企画共に今では楽しい思い出です。

小川 哲身

きらめき市民大学に入学した訳はどんな事を勉強するのか、どんな人が入るのかしら？興味半分とにかく入ってみようと思いついて入学しました。結果、講義は大変勉強になり皆いい方で友達も出来、入学して本当に良かったと思いました。

村田 重子

ウォーキングクラブ発足後、班初の企画をする事になりました。新しい道を歩きたいと思いを「まなびの道と鞍掛山」の資料を集めたが、明確な地図がなく万全を期した2万歩越えの下見に。本番では人々を路頭に迷わす記憶に残る歩けに。

工藤 哲朗

部員数4名の楽しいワンチーム。インディアカの羽根を追い汗を流し楽しく練習し目標は『市民体育大会』に参加する事でした。だが諸事情で大会が中止になり目標が叶わなかったのが残念です。

関 睦子

初めはあまり歩けませんでしたが今ではかなりの距離を歩けるようになりました。仲間とおしゃべりしながら、良い空気を吸い景色を楽しみ色々な所に行けたことが楽しい思い出になりました。

屋代 芳江



### クラブ活動で

インディアカと言う言葉からして初めてだったので、部員の皆さんがとても良く教えて下さり楽しく練習でき、この部活のおかげで学校も楽しく通学できました。ありがとうございます。

嶋田 久子

今、新しい事を始めようと言う気なし。出来ることが何時まで続けられるか。2年間で学んだウォーキングで歩く事の楽しさを感じた。近辺や東京、横浜等にも行き、変わりゆく街の姿と面影を懐かしんだ。これからも体力維持に努めたい。

茂木 美繪

私の大学におけるクラブ活動は、幾つか所属しましたが、中でも太極拳クラブは、岩井先生の元で楊名時24式太極拳を習いました。毎回50分程度ですが終わった後の爽快感は病みつきになります。

辰巳 宏

人間にとって「一番怖いことは何か？」と言えば、「死」であると思う。健康で長寿でいてコロッと逝くのが一番良い。「プレフレイル」「フレイル」の予防が出来たのは、「パソコンクラブ」に入り頭を使い指先を使ったからこそ、今の自分が健康であると思っている。

内田 六平

### グラントゴルフ大会で

体を動かすことが好きな私には、とても楽しみにしている行事のひとつです。2年間通してスコア「45」満足な成績でした。ボールもスティックも違うけれど、皆さん卒業してもパークゴルフも誘って下さいね。

玉木 伸子

## 2年間の学生生活の思い出 国際・文化学部

### ◆ 浅黄 勝

あつという間の2年間でした。若い皆さんに囲まれて、多少の刺激と励ましを受け楽しく学園生活を過ごすことが出来ました。役員・幹事の皆さん2年間ご苦労様でした。

### ◆ 浅野 美代子

きらめき市民大学に入学し、選びぬかれた講師の方々の幅広い授業、興味津々、学園祭、修学旅行、毎年のバス旅行を計画し、楽しい思い出がいっぱい出来ました。

### ◆ 小島 信江

「協力」をしてゴルフ大会の得点を上げ。学園祭の練習は心一つにできた嬉しさ。講義で沢山の知識を得た喜び。頭を悩ました課題研究。全部が楽しい思い出です。

### ◆ 坂本 雅美

大海原へ航海へ出たと仮定すると、長くはなく、今は港へ帰る想いのなつかしさ募る学園でした。大波も無く舵取りの先輩達に付いてゆき、楽しい事だらけの2年間でした。

### ◆ 佐藤 律子

あつという間の2年間でした。文化祭では出し物の練習、修学旅行、課題研究の班での取り組等どれを取っても素晴らしい仲間と過ごせた日々が今では私の宝です。

### ◆ 関口 茂

広報誌第2号に掲載して頂いた「学園あれこれ」。その後、5期〜15期、通算11年間教養科目「危機管理、地域を守り自分を守る」の講義を担当。感謝の学園生活でした。

### ◆ 高田 芳恵

始めは不安でしたが、皆様のお蔭で、自分一人では無理か?と思われる事も皆様の協力で色々な事を経験させて頂きました。ありがとうございます。

### ◆ 高橋 芳信

学部の授業の中で、箏(こと)を自分の指で「荒城の月」等を弾けたのが一番の印象。1年生の9月から学園祭の踊りを通してクラスが一つにまとまって行ったのが記憶に残っている。

### ◆ 対馬 えり子

私にとって「きらめき市民大学」は、何もかも新鮮で刺激のあるものでした。周りの人達に支えられ楽しい2年間を過ごす事ができました。ありがとうございました。

### ◆ 西田 勝美

緑豊かな恵まれた学校で、多くの人と素晴らしい出会いができました。大切にしました。事務局の方々にも大変お世話になりました。ありがとうございます。



平成30年6月27日  
授業風景(陶芸を楽しむ)



平成30年10月31日  
自主企画(通洞駅前)



平成31年3月13日  
1年修了式後のランチ



令和元年5月14日  
修学旅行（上諏訪温泉）



令和元年9月25日  
授業風景（ロシア文化）



令和元年10月20日  
学園祭（相川音頭）



令和元年10月30日  
自主企画（鶴岡八幡宮）

◆ 長谷川 けい子

この2年間で、素晴らしい友達に会い一緒に学んだことに感謝します、これからもよろしく願います。

◆ 長谷部 春雄

あつという間の2年間。学園祭、修学旅行、スポーツ大会、課題研究、クラブ活動等々、仲間と楽しく過ごした貴重な時間でした。ありがとうございました。

◆ 水村 隆司

学園生活も残り少なく、振り返ると楽しい事ばかりが脳裏に残って居る。国際・文化学部は17名と少ないが気の合った楽しい仲間達ばかり、この気持ちを忘れる事がないようにしたいと思います。

◆ 森田 智子

困った時は助け合い、人の気持ちを考えることで、人間関係を良好にすることができると学べました。良き友と出会えて感謝の2年間でした。ありがとうございました。

◆ 森本 ハル子

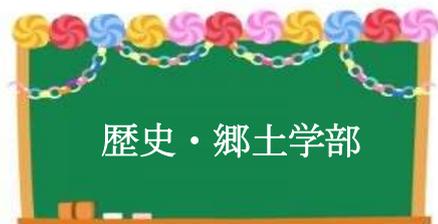
JICA筑波、JAXA筑波宇宙センターを見学しました。内容がとても良かったです。感謝して居ります。まとめて下さった課題研究B班の皆様には有難うございます。

◆ 矢島 國次

学友の皆さんと共に、楽しい学園生活を送ることができました。通常の学習とともに、修学旅行、課題学習、学園祭、スポーツ大会等々なつかしい思い出です。ありがとうございました。

◆ 屋代 一夫

楽しい思い出一杯。この歳で修学旅行、学園祭で厳しい練習してお遊戯会！仲良く楽しみました。そして課題研究。卒業別れがつらいです。



# 歴史・郷土学部

## 1 班

岩井 正夫

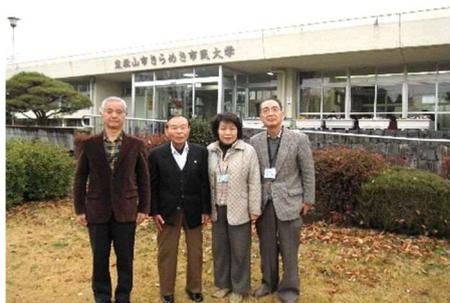
受講した事を生かし、今春から「東松山市観光ガイド」として、東松山市の歴史・文化・自然・観光施設等をガイドします。

上野 進

毎週の講義で地元の郷土・歴史を学びながら、多くの学友と交わることができ、さらにクラブ活動にも積極的に参加し、充実した2年間でした。

小澤 恒介

遺跡・遺構・遺物。過去の人類の文化は不得意でしたが、最後まで務まるかどうか心配でしたが、卒業できそうです。皆さん有難うございました。



片山あき子

東松山市の歴史・郷土について、未知でありましたが、講義で得た知識をもとに、人生100年、これからの老後は、出会った友人達と楽しく元気に過ごせたらと期待しております。

## 2 班

加美 町子

今、花の女子大生を卒業します。きらめき大学で、色々な経験を通し、沢山の事を学び新しい仲間との出会い、貴重で楽しい幸せな時間でした。

木崎 光枝

私にとって激動の2年生でしたが、とても良いお友達に出会えた2年間でもありました。有難うございました。

木下小夜子

あっといふ間の2年間でした。色々な体験をいたしました。出会った仲間達と楽しく過ごした日々は、私の大切な宝物となるでしょう。

木村 輝美

結構面白い学生生活でした。東松山市の民話、安岡教学、天の園、グラウンドゴルフ優勝等々・適当な刺激を受け健康維持に貢献。皆様に感謝。



## 3 班

木村 誠

この2年、大勢の人に支えられ今がある。これからも病に負けず、前向きに生きて行きたいと思う。

酒巻 恵子

学び考え、人との関係を築き広げる。それはこれからも続くのだと、改めて感じさせてくれた皆さんに感謝です。

佐々木洋子

この年代で修学旅行に行けたのはうれしい限りです。楽しい思い出の詰まった2年間！みんなに感謝ありがとう。

佐藤かね子

歴史郷土で学び地域の民話と歴史について知る事が出来たことです。2年間楽しい学生生活を過ごす事が出来ました。



島田多賀子

この歳になって修学旅行にも行って、皆さんと学ばせていただき、とても楽しい学園生活を送らせていただき感謝しかありません。



卒業式

4 班

新谷ひろ子  
色々な事に参加し、体験して学んだ事を大切にしていきたいと思えます。これからも元気で頑張りましょう！有難うございました。

芹田 哲見

自分にとって有意義なもの、興味深いものを模索しているうちに、2年間が過ぎようとしている。こんなものかもしれない、と納得させる。

塚原啓美子



新しい出会いを求めて入学し、あつと云う間の2年間、良き友達に恵まれ、貴重な日々が過ごせたことに、とても感謝しています。

利根川菊枝

入学から2年間、

学園祭や課題研究と様々なことを学ぶこ

ともでき、クラスメイトの方々に恵まれ、楽しく過ごすごうが感謝です。

5 班

中間 泰子  
修学旅行・学園祭など、楽しい思い出を沢山いただき、有難うございました。心優しい友に囲まれ、楽しく2年間を過ごすことが出来ました。

野原 茂

思いの外地元出身者が少ないこと、リピーターが多いことにビックリでしたが、楽しく充実した2年間でした。親切にして頂いた学友に感謝です。

平井 永子



6年間ありがとうございました。お別れに一首「人生の棚卸する傘寿なりヒト・モノ減らし見晴らしよきかな」今後は、より深くを目標に！

平野 雅子

きらめきで学ぶようになって、一気に視野が広がりました。多くの講師のお話で知らなかった世界、浅かった知識を啓発され、もつと学びたいです。

6 班

福田 國臣  
入学から2年間、頼りない学部長を皆で支えてくれ、何とか卒業するところまで来ました。良き学友に恵まれ、楽しい学園生活を送ることが出来ました。

本田 信子

17同期の皆さんお世話になりました。市民大学の2年間は学ぶ事の多い有意義な楽しい時間でした。東松山は私の2番目の故郷です。

山田 知才



あつという間の2年間でした。入学して最大の収穫は、多くの人との出会いに尽きます。個性豊かな皆様により、生き生きと過ごせるための沢山のヒントを得ました。感謝です。

渡邊 勝則

学園祭、スポーツ大会、修学旅行など〇二〇二〇TEAMに纏まりました。全員のスマイリングシンデレラに有り難う！感謝です。

## 課題研究発表会

2月9日(日)、きらめき市民大学の講堂において、第17期生による「課題研究発表会」が開催されました。

昨年1月に、大学事務局から課題研究について、研究のねらい、進め方、研究結果のまとめや日程について説明を受けてから、約13ヶ月間に亘っての取り組みとなりました。再入学者は経験があるので余裕があるように見えたが、初めて取り組む人にとっては、課題研究という題目だけで緊張がありました。

各学部とも2グループに分け、それぞれが自分たちで決めたテーマについて、講師を招いて講義を受けたり、現地へ赴いての調査見学や資料集め等、グループ全員が協力しながら取り組んできました。冬の寒い日、夏の暑い日差しの中での調査も、今では楽しかった思い出となっています。

発表会は学長である森田市長の出席のもと、9時30分に開始され、6グループそれぞれが「研究結果のまとめ」を発表会用にと要約し、20分ずつの持ち時間で発表しました。発表内容は、「歩いて健康づくり」「健康と食べ物について」「東松山市の国際交流」「民族衣装を通じてその国の事情を知る」「比企地域の特産物」「郷土の民話を探して」など、生活や地域に根差したものを多く取

り上げていました。

発表の練習成果が出たのか、各グループともホツとした表情でしたが、1年以上の期間を費やして作り上げた「研究結果のまとめ」を、今後どのような方法で、市民や地域にどう還元できるか、再度の課題研究になるのでは！

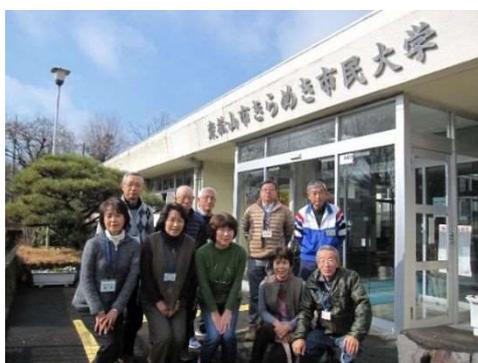
(福田記)



## 【編集後記】

令和元年は、とても自然災害の多い年でした。令和2年は、災害のないオリンピックを迎えたいですね。広報4号は、2年間の総まとめとして、入学から卒業に向けて、全員の皆さんに一言お願いし、自主企画「課題研究発表会」を中心に作成しました。ご協力頂きました皆さんありがとうございます。

た。又、広報委員の皆さん、2年間、お世話になりました。話になりました、ありがとうございます。お蔭様にて、立派な4回の紙面を発行することが出来ました。残り少ない学園生活を「仲良く、明るく、楽しく」過ごしましょう。



第17期生広報委員会	
くらしと健康	工藤 哲朗 辰巳 宏 手塚美喜子
国際・文化	浅黄 勝 長谷部春雄
歴史・郷土	福田 國臣 片山あき子 渡邊 勝則 酒巻 恵子 島田多賀子